

毛利氏関連博物館等施設連携事業

広島広域都市圏4市1町にある歴史博物館等施設では、

毛利氏をテーマに連携事業を行っています。

あなたも、魅力的な各施設を訪れ、

毛利一族にまつわる歴史ストーリーに

触れてみませんか？

毛利一族

ゆかりの地を巡る

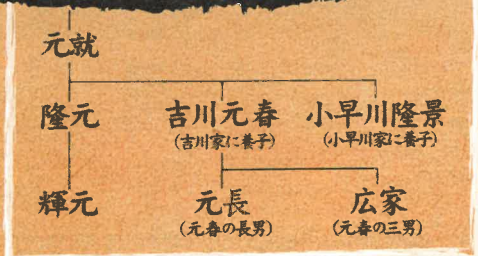


毛利氏関連
博物館等施設

- 広島市 毛利氏(輝元) 関連施設／広島城
- 三原市 小早川氏(隆景) 関連施設／三原市歴史民俗資料館
- 安芸高田市 毛利氏(元就・隆元・輝元) 関連施設／安芸高田市歴史民俗博物館
- 北広島町 吉川氏(元春) 関連施設／戦国の庭歴史館
- 岩国市 吉川氏(広家) 関連施設／岩国徴古館・岩国城

広島・山口4市1町の6カ所の施設で実施

毛利氏略系図



毛利氏の人物紹介

☪ 毛利元就・隆元

安芸高田市歴史民俗博物館

安芸の国人領主であった毛利氏を、西日本最大の戦国大名へとの上げた智将として知られるのが毛利元就です。27歳で家督を相続し、巧みな調略を用いて安芸の盟主となり、さらに長男の隆元とともに周防の大内氏や出雲の尼子氏を攻略しました。安芸高田市には元就や隆元など毛利氏歴代の本拠、郡山城跡や墓所が残ります。

⊕ 吉川元春・広家

戦国の庭歴史館(北広島町)、岩国城、岩国徴古館

元就の次男元春は、弟の隆景とともに、毛利氏発展の基盤となった「毛利両川体制」の一翼を担い、特に武勇に優れていたといわれます。兄隆元の死後、おいの輝元の補佐を務めました。現在の北広島町には、隠居時に建設を命じた吉川元春館跡をはじめ、吉川氏ゆかりの城・館・寺跡が多く残ります。元春の三男広家は、関ヶ原の戦い後岩国へ移り、岩国城を築きました。

☯ 小早川隆景

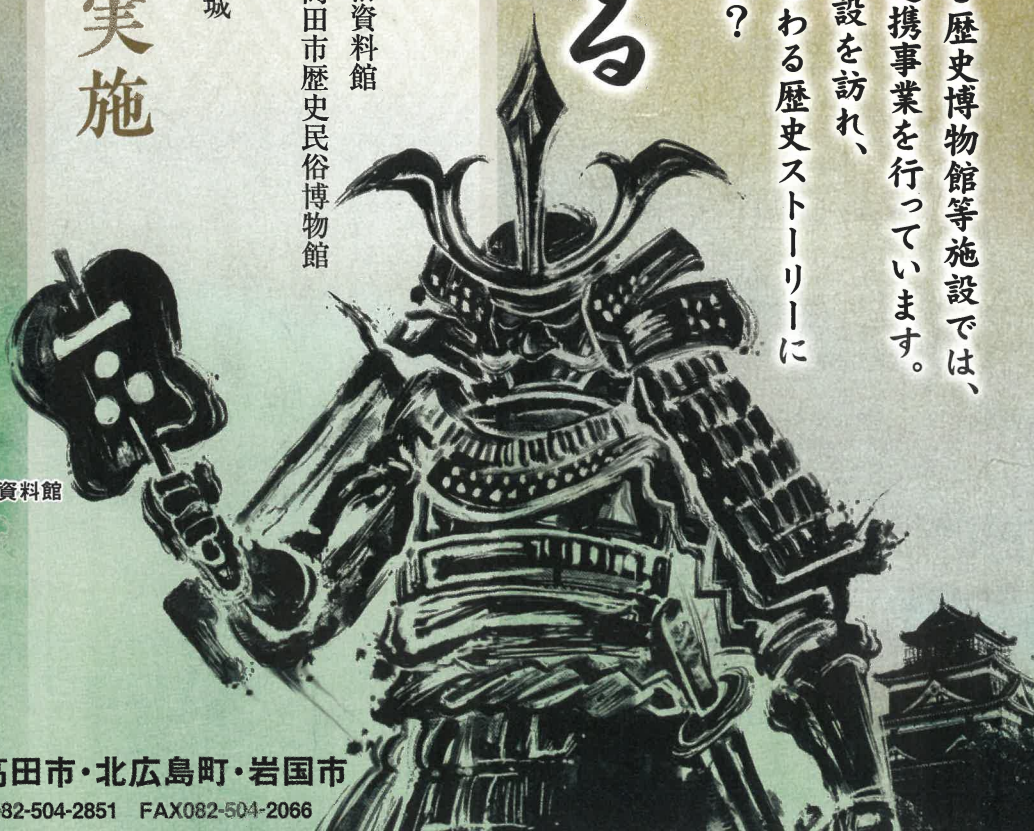
三原市歴史民俗資料館

元就の三男で、智将として知られています。隆景の率いた小早川水軍は、毛利氏勢力拡大の端緒となった「厳島の戦い」で大きく活躍しました。現在の三原市に残る三原城は、隆景が水軍の運用を狙って造らせた堅牢な海城です。

☪ 毛利輝元

安芸高田市歴史民俗博物館、広島城

元就の長男隆元の子。元就の死後、元春・隆景の補佐を受け中国地方支配の基盤をつくりました。豊臣秀吉との和睦後は、大坂城・聚楽第を参考として、祖父が重視した広島湾頭の開発を進め、広島城を築きました。



連携市町／広島市・三原市・安芸高田市・北広島町・岩国市

発行：広島市市民局文化スポーツ部文化振興課 TEL082-504-2851 FAX082-504-2066

